

# 明確に否定 警察庁のみ

中央省庁が長年にわたり障害者雇用率を水増ししてきた問題で、共同通信の取

材に不適切な算定を明確に否定したのは警察庁だけだ。農林水産、総務、国土

交通の3省は不適切算定の可能性があると回答。大半の省庁は「厚生労働省の公表

の認識を示した。総務省は「(手帳を持っていない人も障害者雇用の人数に)入

	水増しの有無	調査状況
内閣府	調査中	厚労省からは、できるだけ早く回答をと言われているが、回答時期は言えない
総務省	ありそうだが、時期や人数は調査中	手帳の所持を確認しているかなどを各部署に確認中
法務省	調査中。厚労省の公表までは回答しない	調査中
外務省	精査中	厚労省から再点検の依頼を受けており、精査中
財務省	コメントできない	8月上旬に厚労省に報告した
文部科学省	調査中のため回答できない	厚労省が調査結果を公表した段階で対応する
厚生労働省	調査中	他省庁を含めてできるだけ早く取りまとめた
農林水産省	可能性はある	調査済みだが、厚労省と最終的な調整中
経済産業省	調査中で、現時点でお話しできることはない	調査を始めているが、期限は分からない
国土交通省	可能性があり、精査している	厚労省に報告済み
環境省	精査中のため現段階では不明	すぐに調査結果を取りまとめ、できるだけ早く厚労省に報告したい
防衛省	申し上げる段階にない	再点検をしている
警察庁	なし	調査済み

(共同通信調べ。太字は「可能性あり」との回答)

表までは公表しない」「(法務省)「コメントできない」「(財務省)などと言葉を濁し、調査状況を明確にしなかった。13府省庁が取材に回答した。農水省は「障害者手帳の認識が不要との認識で、見た目などから判断で集計された可能性がある」と回答し、意図的な数字の操作ではないとの認識を示した。総務省は「(手帳を持っていない人も障害者雇用の人数に)入っていきそうだが、時期や人数は調査中」、国交省は「可能性があり、精査している」とそれぞれ答えた。同様の慣行は幅広くはびこっていたとみられるが、水増しの可能性に言及した3省以外は「現時点でお話しできることはない」「(経済産業省)「調査中のため回答できない」「(文部科学省)「申し上げる段階にない」「(防衛省)といった回答が多かった。厚労省は今年6月、障害者雇用の状況について各省庁に再報告を求めた。財務省や国交省は既に再報告を終えたとしているが、内閣府や総務省、環境省などは集計を続けていると回答。雇用行政を所管する厚労省自身も「事実関係を調査中」として、省内の把握に時間がかかっていることを認めた。

2017年の障害者雇用状況 ※6月1日時点

